



皆既日食をドームシアターで体験する

ゲストスピーカー

和歌山大学 観光学部地域再生学科 教授

学生自主創造科学センター センター長 尾久土 正己 氏

皆既日食というと太陽が欠けていく現象だと思っていないでしょうか？

間違いではないのですが、実際に皆既日食が起こっている現場で体験するとその見方はまったく違ってきます。世界各地に皆既日食が元になったのではないかと考えられる神話があります。「天照大神の天岩戸」もその1つです。このように実際は、神話になるほど神秘的な光景を見ることができるのですが、TVの映像では「太陽が欠ける現象」としてしか表現できていません。今回は、私たちが行った「プラネタリウムなどのドームシアターに日食を再現し、その素晴らしい光景を体験してもらう実験」について、ご紹介します。



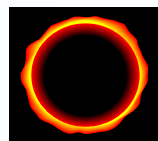
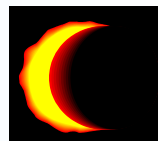
尾久土 正己 (おきゅうど まさみ) 氏 ご略歴

- 1961年 岡山県生まれ、大阪育ち
- 1983年 大阪教育大学卒、高校教師を経て
- 1990年 兵庫県立西はりま天文台公園研究員、主任研究員を経て
- 1995年 みさと天文台・天文台長
- 2003年 和歌山大学学生自主創造科学センター教授
- 2007年 同センター長(現在に至る)
- 2008年 和歌山大学観光学部教授

現在、超高精細ドームシアターを使った日食中継に取り組んでおり、2009年4月、科学技術分野の文部科学大臣表彰受賞。

1. 日時 平成21年8月5日(水) 午後4時30分～7時
2. 場所 けいはんなプラザ ラボ棟2F 「天の川」
3. 内容 講演・質疑応答(約1時間)
交流懇談(約1時間30分)
4. 申込先 けいはんな新産業創出・交流センター 企画部 中井・高木
〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1-7 けいはんなプラザ ラボ棟3F
TEL:0774-98-2240 FAX:0774-98-2202
URL: <http://keihanna.biz/> E-mail: science@keihanna.biz



けいはんなサイエンス・カフェ

魅力あるゲストスピーカーにより最先端の科学技術に触れつつ、和やかな雰囲気の中、参加者同士の会話が弾む異業種交流会です。

毎回、科学技術を中心に各界で活躍されている識者をゲストスピーカーに迎え、最先端の技術内容、動向等を解き明かしていただいた後、ゲストスピーカーを交えリラックスした雰囲気での質疑応答や参加者間での異業種交流を通じた親交から、けいはんな学研都市発展の新たな力が生まれることを期待しております。

- *参加人数に限りがございますので、お早めにお申込ください。
- *参加費として1,500円を申し受けます。 *公共交通機関にてお越しください。
- *参加対象者 学研都市立地企業様・研究機関様 けいはんなラボ棟入居企業様 けいはんな新産業創出・交流センター 参画機関様(大学・金融機関・地元自治体・産業支援機関等) 近隣企業様 その他です。